

施策	2201 公園緑地の維持・整備						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民全般						
施策が目指す姿	つがの里の公園拡充や都市公園等の適正な維持・管理を進めて、生活環境の充実を図る。						
成果指標	一人当たり都市公園面積...5年間で12.4㎡(現状値11.7㎡)						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [ ㎡ ]	予定	11.70	11.80	12.00	12.20	12.40
		実績	11.44	11.61	11.63		
	成果指標2 [ ]	予定					
		実績					
	成果指標3 [ ]	予定					
		実績					
	成果指標4 [ ]	予定					
		実績					
	トータルコスト (千円)	予定	654,626	779,433	529,481		
実績		640,740	801,397	455,444			
内部評価	貢献度	「住環境の整備に対する市民満足度」を向上させるには、都市公園の整備・管理及び老朽化した公園施設の改修が必要であるため、本単位施策の目標達成による貢献度は高い。					
	達成状況	新規都市公園整備は進んでおらず目標値には至っていない。ただし、開発等で帰属された公園面積を含めると1人当たり13.28㎡であり目標値を達成している。					
	課題	本市の公園については、供用開始より永年経過した公園が多く施設の老朽化が進んでいる。また、全体的に増えた公園の管理状況について指摘も増えている。					
	取組方針	老朽化した公園については、公園施設長寿命化計画を策定し計画的な維持修繕を行っている。また、市全体の公園において調査点検を強化し、適切な公園管理に努める。					
外部評価	<p>子どもたちが喜んで遊べるような遊具や砂場がない公園はもっと遊具等を整備すべきである。</p> <p>開発等により帰属された公園を含めると、目標値を達成している点については一定の評価はできるが、一人当たりの都市公園面積を成果指標とすると、今後の人口減少により実績値を押し上げてしまうことが懸念されるので、特に市街地における一人当たりの公園緑地面積と増加した面積などを成果指標とするよう検討すべきである。</p> <p>公園を安全・安心に利用できるように今後は維持管理が重要となるので、日常的な点検とともに、老朽化した公園施設の緊急度や利用状況を調査し、優先順位を決めて計画的な修繕を行うべきと考える。</p>						
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名称				トータルコスト(千円)	達成度
	440102	都市公園等管理費(大平)				51,603	100
	440103	都市公園等管理費(藤岡)				9,969	100
	440105	都市公園等管理費(西方)				7,013	100
	440106	都市公園等管理費(岩舟)				7,088	100
	440301	総合運動公園管理運営委託費				176,429	100
	443101	総合運動公園施設整備事業費				19,499	100
	443501	太平山県立自然公園施設整備事業費				13,643	100
	443904	つがの里公園整備事業費				3,952	100
	707301	歩いて行ける公園整備事業費(錦着山公園)				41,432	100
440101	都市公園等管理費(栃木)				67,282	99	



平成27年度

単位 施策評価表 補表

施策	2201 公園緑地の維持・整備		
区分	妥当性	妥当	上位施策の目的を達成するために有効である。
	コスト削減の余地	有	平成28年度から、より効率的に事業が実施できるよう、市の公園管理を一元化した。
	受益者負担	適正	使用料等の負担割合は適正である。
	上位貢献度	有効	単位施策の目標達成度による貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	代替事業等はない。
	成果向上の余地	有	今後適切に事業を行うことで、公園の適正な維持管理が見込まれる。
内部評価	貢献度		
	達成状況		
	課題		
	取組方針	公園施設長寿命化計画を策定し、老朽化した公園施設の計画的な維持修繕を行っていく。また、市全体の公園において公園施設の調査点検を強化するとともに、公園利用者のニーズに合わせ利用状況に沿った適切な公園管理を図る。	

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	080405	予算事業コード	440301	事業区分	03	義務的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	総合運動公園管理運営委託費										主	2201	生活環境の充実		公園緑地の維持・整備		
担当部課 係・担当チーム名	建設水道部 公園緑地課 公園緑地維持第1係						担当者	石川 昌良				従					
事業の性質	2	自治事務		根拠法令等								事業期間	H 2 1 ~ H 2 9 年度		全体事業費 (人件費除)	1,616,846	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 指定管理制度による総合運動公園の管理業務 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 総合運動公園利用者のサービスに努める。また、施設利用者数の増加に努める。									
							成果目標	一人当たり都市公園面積...5年間で12.4㎡(現状値11.7㎡)									

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込										
事業費・指標の推移	国庫支出金		0		0								
	県支出金		0		0								
	地方債		0		0								
	その他特財		0		0								
	一般財源	176,738		175,679									
	事業費 a	176,738		175,679									
	人件費 b		750		750								
減価償却費 c		0		0									
総事業費 a+b+c	177,488		176,429										
結果指標 1	176,738.00		175,679.00	委託費	委託費の額 H 2 7 目標値：175,679,000円	円							
結果指標 2	424.00		397.00	施設利用者1人当りの委託費	委託費÷施設利用者数 H 2 7 目標値：438円	円							
				指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
							妥当	無	適正	有効	無	無	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 公園の維持管理を進めるとともに、市民のニーズに答えた新たな事業等の取り組みを通じて、公園利用者の拡大を図る。
--------	--

事後評価備考	
--------	--

# 事

様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	080405	予算事業コード	443904	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	つがの里公園整備事業費										主	2201	生活環境の充実		公園緑地の維持・整備	
担当部課 係・担当チーム名	建設水道部 公園緑地課 公園緑地整備係						担当者	菊池 照見		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	都市再生特別措置法、都市公園法				事業期間	H23 ~ H27 年度		全体事業費 (人件費除)	250,746		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・都市計画の変更で拡大した部分と既設公園との整合を図った公園整備をする。 ・パーベキュー施設の整備及びファミリーパーク管理棟の改修をする。 ・公園整備工事 4.0ha・体験交流館建設工事 1棟 A=240m <sup>2</sup> ・ファミリーパークプラザ改修設計業務委託、改修工事 面積 A=240m <sup>2</sup> ・パーベキュー場整備工事 面積A=1016m <sup>2</sup> ・運池改修工事L=178.6m W=2.0m ・山桜周辺改修工事 A=53.0m <sup>2</sup> ・看板設置工事 1式 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 既存の施設と自然景観を有効に活用し、誰もが豊かな自然環境の中で心身の安らぎが得られるような公園的な機能を備えたものとするため併せて整備を行う。								
	成果目標	一人当たり都市公園面積...5年間で12.4m <sup>2</sup> (現状値11.7m <sup>2</sup> )														
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果						平成26年度				平成27年度			
事業費・指標の推移	国庫支出金	66,312							0	【事業の内容】 つがの里公園整備に伴い体験交流館建築、公園整備工事等を実施する。 【成果】 ・体験交流館建築工事 1式 ・公園整備工事 1式 ・四阿建築工事 1式 ・体験交流館備品購入費 1式				【事業の内容】 つがの里公園整備に伴い、看板、管理施設等の設置工事を実施する。 【成果】 ・看板設置工事 1式 ・管理施設等設置工事 1式		
	県支出金	0	0													
	地方債	90,900	0													
	その他特財	0	0													
	一般財源	10,126	2,452													
	事業費 a	167,338	2,452													
	人件費 b	2,250	1,500													
	減価償却費 c	0	0													
	総事業費 a+b+c	169,588	3,952	指標名	算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
	結果指標 1	98.80	100.00	事業進捗率	累積事業費計÷全体事業費×100 H27目標値:100.00%			%								
	結果指標 2															妥当
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 事業費コストの縮減 再生資源の活用による建設コスト削減 経済性を重視した計画の検討及び決定															
事後評価備考	平成23年度から社会資本整備総合交付金事業に統合															